

平成27年 6月12日  
国土交通省平成25年度 民間競争入札実施事業  
土木施設維持修繕工事の実施状況について

## I. 事業の概要

## 1. 内容

航空機運航の安全性及び定時性を確保するため、着陸帯等の草刈、滑走路等の舗装面清掃、排水溝清掃、滑走路等の標識維持、植木手入れ、緊急補修の工事等を、総合的な調整のもと、適切な進捗管理を行いながら実施するものである。

## 2. 業務実施期間

平成25年4月1日～平成28年3月31日

※徳島空港においては契約解除により平成25年4月1日～平成27年1月5日

## 3. 対象空港及び受注者

新千歳空港	:	地崎道路株式会社
三沢空港	:	有限会社睦建設
仙台空港	:	前田道路株式会社
東京国際空港	:	中央工営株式会社
小松空港	:	大成ロテック株式会社
美保空港	:	美保テクノス株式会社
徳島空港	:	谷口工業株式会社
高知空港	:	株式会社NIPPO
長崎空港	:	株式会社小森組
大分空港	:	有限会社幸野建設
那覇空港	:	光南建設株式会社

## 4. 受注者決定の経緯

対象空港11空港それぞれの土木施設維持修繕工事における民間競争入札実施要項及び入札説明書に基づき、新千歳空港2者、三沢空港1者、仙台空港1者、東京国際空港2者、小松空港2者、美保空港1者、徳島空港1者、高知空港2者、長崎空港1者、大分空港2者、那覇空港2者から提出された競争参加資格申請書類及び技術提案書について、外部有識者を含む評価者により審査した結果、大分空港の1者を除き、いずれも入札参加資格及び評価基準を満たしていた。入札価格については、平成25年2月8日に開札した結果、新千歳空港2者、三沢空港1者、仙台空港1者、東京国際空港2者、小松空港2者、美保空港1者、徳島空港1者、高知空港1者、長崎空港1者、大分空港1者、那覇空港2者が予定価格の範囲内であったことから、それぞれの総合評価及び施工体制を確認するための審査を行い、評価値の最も高い上記の者

が落札者となった。

## II. 確保すべき質の達成状況及び評価

### 1. 信頼性の確保

(1) 目標：不具合の復旧未実施件数 0件

(2) 測定指標：土木施設の維持工事に起因する不具合の復旧を全て行うこと。

(3) 結果：下表のとおり、2年間を通じて 0件

#### 【平成25年度】

空港名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新千歳空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
三沢空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
仙台空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
東京国際空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
小松空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
美保空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
徳島空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
高知空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
長崎空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
大分空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
那覇空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						

#### 【平成26年度】

空港名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新千歳空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
三沢空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
仙台空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
東京国際空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
小松空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
美保空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
徳島空港	0件	0件	0件	0件	—	—						
高知空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
長崎空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
大分空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
那覇空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						

## 2. 安全性の確保

(1) 目標：航空機の運航への影響件数 0件

(2) 測定指標：土木施設の維持工事に起因する航空機の破損又は損傷による航空機の運航への影響がないこと。

(3) 結果：下表のとおり 2年間を通じて 0件

### 【平成25年度】

空港名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新千歳空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
三沢空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
仙台空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
東京国際空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
小松空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
美保空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
徳島空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
高知空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
長崎空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
大分空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
那覇空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						

### 【平成26年度】

空港名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新千歳空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
三沢空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
仙台空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
東京国際空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
小松空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
美保空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
徳島空港	0件	0件	0件	0件	—	—						
高知空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
長崎空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
大分空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						
那覇空港	0件	0件	0件	0件	0件	0件						

3. 維持工事において確保すべき水準の実施状況

- (1) 滑走路、誘導路及びエプロン舗装の表面に石片や異物など航空機の損傷の原因となるものがないこと。

【平成25年度】舗装面清掃工の実施回数

空港名	滑走路	誘導路	エプロン
新千歳空港	4回	4回	8回
三沢空港	—	4回	4回
仙台空港	4回	4回	4回
東京国際空港	6回	6回	12回
小松空港	—	4回	4回
美保空港	—	6回	6回
徳島空港	—	6回	6回
高知空港	6回	6回	6回
長崎空港	6回	6回	6回
大分空港	6回	6回	6回
那覇空港	6回	6回	12回

【平成26年度】舗装面清掃工の実施回数

空港名	滑走路	誘導路	エプロン
新千歳空港	4回	4回	8回
三沢空港	—	4回	4回
仙台空港	4回	4回	4回
東京国際空港	6回	6回	12回
小松空港	—	4回	4回
美保空港	—	6回	6回
徳島空港	—	5回	5回
高知空港	6回	6回	6回
長崎空港	6回	6回	6回
大分空港	6回	6回	6回
那覇空港	6回	6回	12回

【所見】

何れの空港においても適切に清掃が実施され、清掃の不備による苦情等は発生していない。

(2) 飛行場標識施設の表面が明瞭に識別できること。

【平成25年度】飛行場標識工の実施回数

空港名	滑走路	誘導路	エプロン
新千歳空港	2(3)回	1回	1回
三沢空港	—	1回	1回
仙台空港	1(2)回	1回	1回
東京国際空港	3(4)回	2回	2回
小松空港	—	1回	1回
美保空港	—	1回	1回
徳島空港	—	1回	1回
高知空港	1(2)回	1回	1回
長崎空港	1(2)回	1回	1回
大分空港	1(2)回	1回	1回
那覇空港	2(3)回	1回	1回

【平成26年度】飛行場標識工の実施回数

空港名	滑走路	誘導路	エプロン
新千歳空港	2(3)回	1回	1回
三沢空港	—	1回	1回
仙台空港	1(2)回	1回	1回
東京国際空港	3(4)回	2回	2回
小松空港	—	1回	1回
美保空港	—	1回	1回
徳島空港	—	1回	1回
高知空港	1(2)回	1回	1回
長崎空港	1(2)回	1回	1回
大分空港	1(2)回	1回	1回
那覇空港	2(3)回	1回	1回

※括弧書き（ ）は、滑走路中心線の実施回数

【所見】

何れの空港においても適切に標識工が実施され、標識工の不備による苦情等は発生していない。

- (3) 滑走路、誘導路及びエプロン舗装の表面に航空機運航の阻害となるおそれのあるひび割れ、凹み剥離等がないこと。

【平成25年度】巡回点検の実施回数

空港名	滑走路	誘導路	エプロン
新千歳空港	3回	3回	3回
三沢空港	—	3回	3回
仙台空港	3回	3回	3回
東京国際空港	9回	6回	6回
小松空港	—	3回	3回
美保空港	—	3回	3回
徳島空港	—	3回	3回
高知空港	3回	3回	3回
長崎空港	3回	3回	3回
大分空港	3回	3回	3回
那覇空港	3回	3回	3回

【平成26年度】巡回点検の実施回数

空港名	滑走路	誘導路	エプロン
新千歳空港	3回	3～4回	3回
三沢空港	—	3回	3回
仙台空港	4回	3～4回	3～4回
東京国際空港	9回	6回	6回
小松空港	—	3回	3回
美保空港	—	3回	3回
徳島空港	—	3回	3回
高知空港	3回	3回	3回
長崎空港	3回	3回	3回
大分空港	4回	3回	3～4回
那覇空港	3回	3回	3回

【所見】

何れの空港においても適切に点検が実施され、監督職員の指示により適切に補修が行われている。

(4) 排水施設が良好な状態で機能すること。

【平成25年度】排水溝清掃工の実施回数

空港名	排水溝	集水桝
新千歳空港	1回	1回
三沢空港	1回	1回
仙台空港	1回	1回
東京国際空港	1回	1回
小松空港	1回	1回
美保空港	1回	1回
徳島空港	1回	1回
高知空港	1回	1回
長崎空港	1回	1回
大分空港	1回	1回
那覇空港	1回	1回

【平成26年度】排水溝清掃工の実施回数

空港名	排水溝	集水桝
新千歳空港	1回	1回
三沢空港	1回	1回
仙台空港	1回	1回
東京国際空港	1回	1回
小松空港	1回	1回
美保空港	1回	1回
徳島空港	1回	1回
高知空港	1回	1回
長崎空港	1回	1回
大分空港	1回	1回
那覇空港	1回	1回

【所見】

何れの空港においても適切に排水溝の清掃が実施され、排水溝清掃工の不備による苦情等は発生していない。

(5) 道路・駐車場、のり面が良好な状態に保たれていること。

【平成25年度】清掃及び草刈りの実施回数

空港名	道路・駐車場（清掃）	のり面（草刈）
新千歳空港	34回	1～3回
三沢空港	8回	—
仙台空港	8回	—
東京国際空港	—	1～3回
小松空港	8回	—
美保空港	12回	—
徳島空港	12回	2～3回
高知空港	12回	—
長崎空港	12回	—
大分空港	12回	—
那覇空港	24回	3回

【平成26年度】清掃及び草刈りの実施回数

空港名	道路・駐車場（清掃）	のり面（草刈）
新千歳空港	34回	1～3回
三沢空港	8回	—
仙台空港	8回	—
東京国際空港	—	1～3回
小松空港	8回	—
美保空港	12回	—
徳島空港	9回	2～3回
高知空港	12回	—
長崎空港	12回	—
大分空港	12回	—
那覇空港	24回	3回

【所見】

何れの空港においても適切に清掃及び草刈りが実施され、清掃及び草刈りの不備による苦情等は発生していない。

- (6) 植栽の特性に合った年間の施工計画を策定し、植栽が良好な状態に保たれていること。

【平成25年度】植木手入れ工の実施回数

空港名	剪定	施肥	灌水	薬剤散布
新千歳空港	1回	2回	—	1回
三沢空港	1回	—	—	—
仙台空港	1回	—	—	1回
東京国際空港	1～2回	1回	—	1回
小松空港	1～2回	1回	—	2回
美保空港	1回	1回	1回	2回
徳島空港	1回	2回	5回	2回
高知空港	1回	1回	4回	2回
長崎空港	1回	1回	1回	2回
大分空港	1回	1回	—	2回
那覇空港	1回	1回	—	—

【平成26年度】植木手入れ工の実施回数

空港名	剪定	施肥	灌水	薬剤散布
新千歳空港	1回	2回	—	1回
三沢空港	1回	—	—	—
仙台空港	1回	—	—	1回
東京国際空港	1～2回	1回	—	1回
小松空港	1～2回	1回	—	2回
美保空港	1回	1回	1回	2回
徳島空港	1回	1回	5回	1回
高知空港	1回	1回	4回	2回
長崎空港	1回	1回	1回	2回
大分空港	1回	1回	—	2回
那覇空港	1回	1回	—	—

【所見】

何れの空港においても適切に植木手入れが実施され、植栽が良好な状態に保たれている。また、植木手入れ工の不備による苦情等も発生していない。

- (7) 滑走路、誘導路及びエプロン舗装の表面が降雪等で航空機の運航に支障とならないよう良好な状態に保たれていること。(新千歳、三沢、仙台、東京国際、小松、美保のみ)

【平成25年度】除雪等の実施回数

空港名	除 雪	凍結防止剤散布
新千歳空港	198回	60回
三沢空港	50回	13回
仙台空港	12回	1回
東京国際空港	10回	3回
小松空港	20回	0回
美保空港	6回	3回

【平成26年度】除雪等の実施回数

空港名	除 雪	凍結防止剤散布
新千歳空港	161回	75回
三沢空港	26回	8回
仙台空港	6回	3回
東京国際空港	0回	2回
小松空港	28回	0回
美保空港	7回	7回

【所見】

何れの空港においても、各空港に配備された除雪機材に適した体制で監督職員の指示に従って確実に除雪が行われている。

4. 評価

確保すべき質としての信頼性、安全性が確保され、確保すべき要求水準については何れの項目においても満足しており、施工後の苦情等もなく、維持工事に起因する航空機の運航への影響等は発生していない。

### Ⅲ. 実施経費の状況及び評価

#### 1. 平成25年度当初契約額（括弧内は1年分に按分した額）

(1) 新千歳空港土木施設維持修繕工事	1,685,250,000円（税込）
	（561,750,000円（税込））
(2) 三沢空港土木施設維持修繕工事	60,375,000円（税込）
	（20,125,000円（税込））
(3) 仙台空港土木施設維持修繕工事	254,100,000円（税込）
	（84,700,000円（税込））
(4) 東京国際空港土木施設維持修繕工事	1,924,650,000円（税込）
	（641,550,000円（税込））
(5) 小松空港土木施設維持修繕工事	144,900,000円（税込）
	（48,300,000円（税込））
(6) 美保空港土木施設維持修繕工事	72,975,000円（税込）
	（24,325,000円（税込））
(7) 徳島空港土木施設維持修繕工事	59,850,000円（税込）
	（19,950,000円（税込））
(8) 高知空港土木施設維持修繕工事	153,300,000円（税込）
	（51,100,000円（税込））
(9) 長崎空港土木施設維持修繕工事	132,300,000円（税込）
	（44,100,000円（税込））
(10) 大分空港土木施設維持修繕工事	118,125,000円（税込）
	（39,375,000円（税込））
(11) 那覇空港土木施設維持修繕工事	371,647,500円（税込）
	（123,882,500円（税込））

#### 2. 市場化テスト導入前後の比較

##### (1) 競争入札応募者数（市場化テスト導入前との比較）

空港名	平成24年度	平成25年度
新千歳空港	1者	2者
三沢空港	1者	1者
仙台空港	1者	1者
東京国際空港	1者	2者
小松空港	2者	2者
美保空港	1者	1者
徳島空港	1者	1者
高知空港	2者	2者
長崎空港	1者	1者
大分空港	2者	1者
那覇空港	2者	2者

## (2) 契約額

(単位：千円)

空港名	① 平均24年度 当初契約額	② 平成25年度 当初契約額	③ 差額 ②－①
新千歳空港	535,500	561,750	26,250
三沢空港	23,100	20,125	▲2,975
仙台空港	112,350	84,700	▲27,650
東京国際空港	621,600	641,550	19,950
小松空港	48,090	48,300	210
美保空港	23,310	24,325	1,015
徳島空港	22,050	19,950	▲2,100
高知空港	53,340	51,100	▲2,240
長崎空港	43,050	44,100	1,050
大分空港	36,750	39,375	2,625
那覇空港	124,425	123,882	▲543
計			15,592

※②欄は、3ヶ年分の受注額を1年分に按分した金額

## (3) 落札率等

(単位：千円)

空港名	① 平均24年度 落札率	② 平成25年度 落札率	③ 落札率差 ②－①	④ 平成25年度 当初契約額	⑤ 落札率効果 ③×④
新千歳空港	98.87%	99.05%	0.18%	561,750	1,011
三沢空港	99.50%	96.60%	▲2.90%	20,125	▲584
仙台空港	98.62%	96.80%	▲1.82%	84,700	▲1,542
東京国際	98.29%	97.80%	▲0.49%	641,550	▲3,144
小松空港	98.10%	92.35%	▲5.75%	48,300	▲2,778
美保空港	97.78%	99.61%	1.83%	24,325	445
徳島空港	99.45%	93.64%	▲5.81%	19,950	▲1,160
高知空港	95.58%	98.57%	2.99%	51,100	1,527
長崎空港	96.84%	98.76%	1.92%	44,100	846
大分空港	94.61%	99.32%	4.71%	39,375	1,854
那覇空港	85.46%	85.85%	0.39%	123,882	483
計	—	—	—	1,659,157	▲3,042
平均	96.65%	96.21%	▲0.43%	—	▲277

※④欄は、3ヶ年分の受注額を1年分に按分した金額

## (4) 経費の増減要因

- ・契約額については、現場状況に合わせた施工数量（緊急補修や除雪回数など）の増加により増額となっているが、落札率は下がっている。

### 3. 受注者からの技術提案を反映した業務の履行状況

- ・緊急時(地震、台風等自然災害含む)への配慮

何れの空港においても、緊急時の参集体制の確立や緊急時に必要な資機材の確保といった提案がなされ、緊急時の速やかな対応が可能となる体制が組み立てられていた。

- ・日々の工事内容に係る配慮

何れの空港においても、日々の作業の時間内完了のために、時間管理による作業量の調整(タイムテーブルの作成)や置き忘れによる運航への影響防止対策(チェックリスト管理)といった提案がなされ、日々の作業において確実に実施されていた。

### 4. 評価

応札者数は、対象空港11空港全体で15者から16者となり、1者増加している。落札率は、対象空港11空港平均で0.43%下がっている。

また、技術提案に関しては、緊急時及び日々の工事内容に係る配慮について必要な提案がなされ、確実に実施されている。

## IV. 総括

各空港において、確保すべき質としての信頼性、安全性が確保され、確保すべき要求水準についても満足するもので、航空の安全且つ円滑な運航に貢献している。

応札者数の増加や落札率の低下については、競争参加資格要件の緩和や複数年契約による初期投資リスクの緩和などにより、一定の効果は認められるものの、依然として1者応札の空港も見受けられた。

以上から引き続き、平成26年度に実施した人材確保等のための準備期間確保や入札参加資格を持つ全ての民間事業者に対してのパブリックコメント資料の送付などを実施することに加え、業務の内容について、民間事業者の理解の促進を図るために、希望者に対し個別で業務説明及び現地見学を実施する。

## V. 第三者委員会への報告内容及び第三者委員会での意見

### ○東京航空局

#### (1) 報告内容

- ・公共サービス（空港土木施設の維持管理業務）の実施状況

#### (2) 意見等

- ・実施状況は、評価項目、内容とも概ね良好であったと評価できる。

### ○大阪航空局

#### (1) 報告内容

- ・公共サービス（空港土木施設の維持管理業務）の実施状況

#### (2) 意見等

- ・確保すべき要求水準が満足されており、円滑な運営及び運航の安全性の確保が図られている。引き続き、要求水準の確保について意識し、業務の遂行に努められたい。